

# 地域で見守る体制づくり

地域社会の中で、誰もが安心して暮らすことができる・・・

東日本大震災では、津波からの避難で地域コミュニティが大きな役割を果たしたことが報告されています。近所との交流や助け合いが薄れ、少子高齢化、核家族化などを背景に、孤立死などが社会問題となり、その対策が急がれています。

町では、これらの問題の解決に向けて、ひとつの取組みを始めようとしています。

## 地域福祉支援台帳を作成その目的

本紙 12月号、1月号でもお知らせしましたが、災害時以外でも地域において支援を必要とする可能性のある要介護者の方への、平常時からの見守りの強化と、災害時における避難支援活動等の体制づくりを図るため、「当別町地域福祉支援台帳」を作成し、関係機関等との情報の共有を進めます。町に住むすべての人が助け合い、安心して暮らせるまちづくりを推進するため、地域福祉支援台帳は大切な個人情報となります。

### 現在、台帳登録について “本人の同意”を確認しています

#### ■ 要介護3以上の方、重度障がい者の方

戸別訪問等で、台帳に情報を登録するにあたり、本人からの承諾、同意を得ることとしています。

※2月末までに個別にご連絡します。

※戸別訪問の際に緊急連絡先や見守りに必要な情報を確認します。

#### ■ ひとり暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯の方

12月に簡易書留郵便で、この事業の詳しい説明と本人同意等の確認方法などについてお知らせしています。

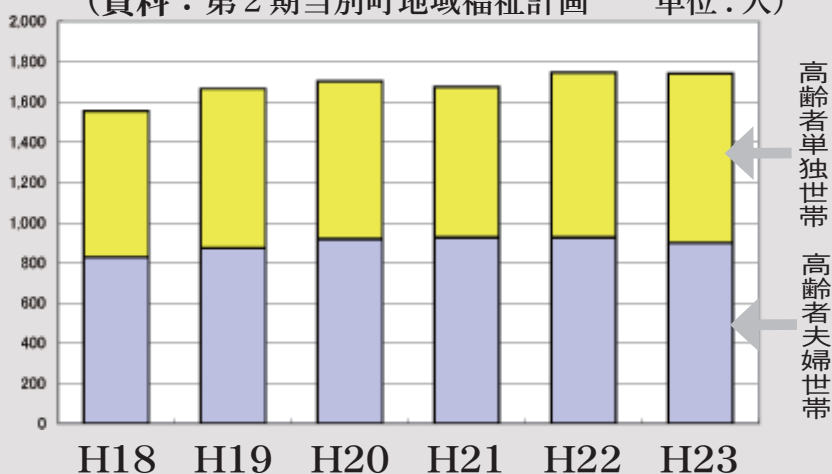
「台帳への登録を希望しない方」は、郵送された申出書に必要事項をご記入のうえ、同封の返信用封筒でご返送いただくか、福祉課窓口などへご提出ください。

※初回の申出書提出期限は2月25日(月)です。

【問合せ】福祉課福祉係 (ゆとろ内・☎23-3019)

### 当別町の高齢者世帯グラフ

(資料：第2期当別町地域福祉計画 単位：人)



高齢者世帯は今後も増加が予想されます。

## 地域福祉支援台帳の概要

### その対象者は

- ①要介護認定者（要介護3以上の方）
- ②重度障がい者（身体障がい（1級又は2級）、知的障がい（A判定）又は精神障がい（1級又は2級）のある方）
- ③65歳以上のひとり暮らしの方
- ④共に65歳以上の夫婦のみ世帯の方
- ⑤その他、支援が必要と認められる方

### 台帳に登録する情報

本人の了解のもとに  
氏名、生年月日、  
住所、要援護理由、  
緊急連絡先などを

整備する台帳イメージ

### 台帳の提供先は

民生委員児童委員  
当別町社会福祉協議会  
町内会（町内会長等）  
当別消防署などへ  
4月以降に提供

## インタビュー 台帳の作成で何が変わる？

### 地域のコミュニティ を深めることで



当別町民生児童委員協議会  
会長 中谷清さん

阪神淡路大震災以降、大規模災害での弱者支援体制が注目され、平成19年の全国民生委員児童委員連合会では「災害時一人も見逃さない運動」が提唱されました。これを受けて本町でも災害の他、普段の見守り体制を強化しようと、民生児童委員が足で情報を集め「災害時要援護者支援台帳」の整備を始めたのですが、核家族化や社会の変化のためか、困難な作業でした。

昨年、札幌市で姉妹の孤立死がニュースとなり、今一度社会の関心が高まっています。今回の「地域福祉支援台帳」は対象者が3千人ほどにもなりますが、快く賛同してくださる人が増えています。町内会、区、班という単位は助け合う活動で非常に重要な単位です。そして当別町はこれを実践するにはちょうどよい規模です。ちょっとした変化を見逃さず「見守り、見守られる社会づくり」のために福祉関係者だけでなく、様々な団体、個人が横の連携も強めることでコミュニティも深まり、理想に近づくと感じますよ。

### 見守りの強化は安心感に

町社会福祉協議会では、見守り活動の重要性を認識し、各町内会の福祉委員の方の協力で、ひとり暮らし高齢者の情報を集め、パソコンの住宅地図上で500人を超える台帳を整備してきました。ひとり暮らし世帯は増加傾向にあります。自活して誰のお世話も受けないと言う元気な方もいますが、不測の事態には生命や財産を守るため親類縁者に緊急連絡するなど、プライバシーに配慮しつつも、ある程度の情報の把握は必要です。

孤立死を防ぐために、様々な見守り活動をネットワーク化して、異変を早期に発見する「とうべつ見守り安心センター」を昨年12月に設立しました。今回の台帳整備は隣近所の方々の接し方、助け合いについても考える、よい意識改革になるでしょう。ひとり暮らし高齢者情報の他、要介護、重度の障害の方などの情報も加わり、支援を必要とする方への手助けになると考えています。



当別町社会福祉協議会  
事務局長 武井久幸さん